

赤松俊秀著作集5

平家物語の研究

日本史・文学

あかまつ としひで

赤松俊秀 著

▼ A5判・上製函入・504頁・定価27500円

平家物語の研究

赤松俊秀著作集 第五巻

2026年9月刊行

法蔵館

綿密な実証と斬新な発想から戦後の真宗史、日本史を牽引してきた研究者の著作集。
第5巻では、『平家物語』はいかに成立したのか、史実と虚構の落差に注目して、その成立過程を史料から丹念に考察。全5巻（1巻、3巻既刊）。

【目次】

- I 平家物語の原本について
平家物語の原本について
得長寿院落慶供養について―平家物語の原本について統論―
延慶本平家物語について―平家物語の原本について統論―
文覚説話が意味するもの―平家物語の原本について統論―
虚構と史実（祇園女御・青侍夢・治承物語）
―平家物語の原本について統論―
頼政説話について―平家物語の原本について統論―
礼仏懺悔作法について―平家物語の原本について統論―
徳大寺実定の厳島社参について
―平家物語の原本について統論―
- II 平家物語と鎌倉仏教
親鸞と平家物語
聖徳太子信仰と鎌倉仏教
鎌倉仏教の基盤
平家物語と当時の仏教
平清盛の信仰について
鎌倉仏教の成立と『教行信証』
付論
平家物語の原本研究について

稲荷と平家物語
平清盛皇胤説について
平家物語研究所感―水原一氏の批判に答えて―
親鸞と平家物語
平家物語について思うこと
平家物語
源三位頼政と文覚
成稿一覧
刊行にあたって（赤松恵子）
あとがきにかえて
索引

◆著者略歴

赤松俊秀（あかまつ としひで）
一九〇七年、北海道生まれ。一九三一年、京都帝国大学文学部史学科卒業。京都大学教授、大谷大学文学部教授、四天王寺女子大学教授を歴任。京都大学名誉教授。文学博士。紫綬褒章を受章。一九七九年逝去。
著書に『鎌倉仏教の研究』（平楽寺書店、一九五七年）、『親鸞』（吉川弘文館、一九六二）、『続鎌倉仏教の研究』（平楽寺書店、一九六六年）など多数。

注文書

(書店印)		様	
ご注文		冊	
法蔵館 定価 27500円 赤松俊秀 著 平家物語の研究 【赤松俊秀著作集5】 ISBN: 978-4-8318-3350-1 C3321		お住所 お電話 お名前	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp